

岩国市地域おこし協力隊 だより (柱島群島)



梅崎 真見 です
(うめざき まさみ)

問い合わせ
岩国市中山間地域振興室
地域おこし協力隊
梅崎 真見

柱島群島にきました！！

地域おこし協力隊 “梅崎 (うめざき)”



着任式 R7.8.1 (金)

河村市民協働部長より任命書を受け取る梅崎隊員



柱島で島民の方々に自己紹介をいたしました



私は、呉市で生まれ育ち鳥取環境大学で青春を謳歌し、社会へ飛び立ちました。(ヤマト運輸へ就職)

入社4年後に中国（上海）に派遣され、2年間にわたり現地ドライバーを教育指導してきました。

帰国後、広島県庁とヤマト運輸包括連携協定を交わし、その人事交流で同県庁に出向となり、海外経験があったため食品輸出に関わる中で牡蠣と出会い、その魅力に引き込まれていきました。海外では、まだまだ日本の牡蠣の評価はトップには及ばず歯がゆい思いをしておりました。日本と海外では、牡蠣の育て方に違いがあると感じ、県と企業の仕事に区切りをつけてから、籠牡蠣養殖技術を1年余り学んできました。

将来は柱島で籠牡蠣養殖を事業化させ、安定した仕事ができるようになれば、それが地域活性化にも繋がると考えています。

私は、二人の女の子（小学生5年と3年）の父親です。柱島へは単身赴任となります。

8月初旬に中国新聞で紹介された私の記事を読み、籠牡蠣養殖に興味を持った親子が夏休みの自由研究にと私を尋ねて来られ。籠に入った牡蠣を前に説明をさせていただき一人でも多く柱島の水産業に興味を持ってくれることを願っています。